

入院診療計画書

肛門周囲膿瘍手術を受けられる

様へ

(ID:)

病棟(病室)

担当医

印

科名

外科

担当看護師

病名 **肛門周囲膿瘍**

主治医以外の医療従事者

記載年月日

(診断群分類病名)

月日経過	入院(手術当日術前)	手術当日術後	1日目	2~7日目退院
目標	精神的・身体的に問題なく手術に臨むことができる 安全・安楽に手術を受けられる	創部出血がない 疼痛コントロールができる 安静度が理解できる	疼痛・排便コントロールができる 創の清潔が図れる	苦痛・創痛がコントロールされ 重篤な合併症がなく経過する 生活注意事項を理解できる
治療・処置	・本人確認のためネームバンドを着用いたします ・手術創に毛が入り込まないように除毛いたします ・手術前には、トイレを済ませて、眼鏡・時計・アクセサリ・コンタクトレンズ・入れ歯などを外して下さい		毎日午前中に、回診があります	退院時にネームバンドをはずします
内服	・現在使用している薬がある場合はお申し出下さい ・中止指示のある薬以外は朝まで内服して下さい	水分が摂れるようになったら、中止薬以外の薬を再開します。同時に痛み止めの内服が始まります	化膿止めの内服が朝より始まります	
注射	術前から点滴をします	術後も点滴が続きます 点滴が終わり次第、針を抜きます		
生活・行動	喫煙している方は禁煙をお願いします 歩いて手術室に行きます	ベッドでお部屋に戻ってきます 帰室後6時間はベッド上安静ですが、横に向いても構いません 6時間経ち立つことができた時は、トイレ洗面所まで歩けます (歩行できなかった時は、30分おきに状態を観察します)	院内を自由に歩行できます	
食事	飲んだり食べたりできません(うがいはできます) 内服薬がある時は、内服時のみ水分を取ってもいいです	帰室して3時間後に水分が取れます	朝から食事ができます	朝食後退院 (退院時間が変更になる場合、担当看護師に相談してください)
清潔	入浴できません		シャワー浴ができます	術後2日目より入浴ができます
排泄	トイレ	歩行できるようになるまで、ベッド上で行います。6時間経っても排尿がない場合尿管を入れます		
説明・指導	・薬剤師より薬の説明があります ・看護師より入院生活や手術前後の処置や経過について説明があります ・手術の呼び出しがありましたら、歩いて手術室に行きます ※ 特別な栄養管理の必要 有 無	・痛みの強い時や気分不快等ありましたら、我慢せず、ナースコールを押して看護師をお呼び下さい ・帰室後、初めて歩く時はナースコールを押して看護師をお呼び下さい	おしりの軟膏処置について看護師より説明があります	退院が決まったら看護師より退院後の生活注意事項について説明があります 次回外来受診日 月 日 ()
特記事項	【注意】・病名等は、現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくに従って変わることがあります。 ・入院期間については、現時点で予測されるものです。 ・病状・症状などにより、病棟や部屋の移動をお願いすることがありますのでご了承ください。 ・不明な点は遠慮なくご質問ください。 ・緊急連絡先(025)274-5331		私は、上記の説明を受け、内容を理解しました。 年 月 日 氏名	